

政府公報

康德五年十一月一日
一千三百七十一號 星期二(火曜日)

目次

●黑河省令 雜業取締規則

承認改築及修繕保稅倉庫之建築物並

初等教育教師檢定施行細則

保稅倉庫之土地工事之件

●產業部佈告 改質子棉之價格

度量衡器販賣許可

省令

黑河省令第十三號
茲將雜業取締規則制定如左

康德五年九月一日

黑河省長 王子衡

雜業取締規則

第一條 本規則所稱雜業者係指於屋外爲左列各種營業者而言

洋傘修理、靴修理、履物修理、金屬物補鑄修理、陶器玻璃修理、磨刀、屑物購買、掃除業、挑水業其他特種物品之行商

第二條 凡欲爲雜業者須添具本籍住所、姓名、生年月日及營業種目並最近六箇月以內拍照之四寸半身脫帽像片二張呈請該管警察署長之許可

第三條 合於左列各款之一時於七日以內應添附許可證呈報所轄警察署長但有第二款之情形時應由家族或同居人辦理其手續

第四條 合於左列各款之一時應速向許可

一 廢業時

二 死亡或所在不明時

第五條 合於左列各款之一時應速向許可

第六條 合於左列各款之一時應速向許可

官署報請改換或補發許可證

省令

黑河省令第十三號
茲ニ雜業取締規則ヲ左ノ通制定ス

康德五年九月一日

黑河省長 王子衡

雜業取締規則

無正當理由而不受前項之檢查者視爲廢業

第六條 營雜業者應遵守左列各款

第一條 本規則ニ於テ雜業ト稱スルハ屋外ニ於テ左ノ各種ノ營業ヲ爲ス者ヲ謂フ
洋傘修理、靴修理、履物修理、鑄掛金物修理、陶器硝子修理、刃物研、屑物買、掃除業、給水業其他特種物品之行商

第二條 雜業ヲ爲サントスル者ハ本籍、住所、氏名、生年月日及營業種目ヲ具シ最近六月以内ニ撮影セル手札型半身脫帽寫眞二葉ヲ添ヘ所管警察署長ニ願出テ許可ヲ受クベシ

第三條 左ノ各號ニ該當スル場合ハ七日以内ニ許可證添附ノ上所轄警察署長ニ届出ヅベシ但シ第二號ノ場合ニ在リテハ家族又ハ同居人ヨリ其ノ手續ヲ爲ス

第四條 合於左列各款之一時應速向許可

第五條 警察官署認爲營業者有違反本規則或有紊亂公安風俗之虞其他就業上不適當時得停止營業或取消其許可

第六條 雜業中攜帶許可證

第七條 許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第八條 雜業中ハ許可證ヲ攜帶スルコトスベシ

第九條 雜業ヲ爲ス者ハ左ノ各項ヲ遵守ルコト

第十條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第十一條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第十二條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第十三條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第十四條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第十五條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第十六條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第十七條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第十八條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第十九條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第二十條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第二十一條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第二十二條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第二十三條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第二十四條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第二十五條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第二十六條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第二十七條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第二十八條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第二十九條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第三十條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第三十一條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第三十二條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第三十三條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第三十四條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第三十五條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第三十六條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第三十七條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第三十八條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第三十九條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第四十條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第四十一條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第四十二條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第四十三條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第四十四條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第四十五條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第四十六條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第四十七條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第四十八條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第四十九條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第五十條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第五十一條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第五十二條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第五十三條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第五十四條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第五十五條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第五十六條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第五十七條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第五十八條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第五十九條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第六十條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第六十一條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第六十二條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第六十三條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第六十四條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第六十五條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第六十六條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第六十七條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第六十八條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第六十九條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第七十條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第七十一條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第七十二條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第七十三條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第七十四條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第七十五條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第七十六條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第七十七條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第七十八條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

第七十九條 雜業中ハ許可證ヲ受ク者ハ其ノ事由ナクシテ前項ノ檢查ヲ受ケザル者ハ廢業シタルモノト看做ス

</div

第九條 本規則自公布日施行

第十條 本令施行之際現從事雜業者應自本令施行之日起一月以內爲第二條之手續

黑河省令第十四號

茲將初等教育教師檢定施行細則制定如左

康德五年九月一日

黑河省長 許桂恒

初等教育教師檢定施行細則

第一條 為施行初等教育教師檢定於省公署內設初等教育教師檢定委員會

第二條 初等教育教師檢定委員會屬於省長之監督管掌關於初等教育教師檢定事務

第三條 初等教育教師檢定委員會以左列職員組織之

一 委員長 一名

二 常務委員 七名

三 試驗委員 若干名

第四條 委員長以省次長充之

委員長總理會務將檢定之結果報告省長委員長有事故時由省長指名之常務委員代理其職務

第五條 常務委員以省公署庶務科長、民生科長、民生科事務官、省視學、省立農業學校長、省立實業女學校長充之

二 有初等教育教導免許狀初等教育教師在職七年以上成績優良經縣長推薦者

（日本國以下倣此）教師免許狀者或

附則

常務委員受委員長之指揮掌理關於教師檢定之常務

第六條 試驗委員每回由省長任命或委囑

之

試驗委員承委員長之指揮爲檢定管掌關

於學力試驗事項

第七條 初等教育教師檢定委員會內置書記若干名由省公署屬官中任命之

書記承委員長之指揮從事庶務

第八條 初等教育教師檢定每年行一次其

日期、場所及報名期限每次由省長酌定

公布之

第九條 初等教育教師檢定就教諭、專科教諭及教導之三種行之

第十條 初等教育教師檢定施行學力試驗、性行考查及身體檢查

第十一條 合於左列各款之一者受初等教育諭檢定時得省略學力試驗

第一條 初等教育教師檢定ヲ施行スル爲

省公署ニ初等教育教師檢定委員會ヲ置

第二條 初等教育教師檢定委員會ハ省長ノ監督ニ屬シ初等教育教師檢定ニ關スル事務ヲ管掌ス

第三條 初等教育教師檢定委員會ハ左ノ職員ヲ以テ之ヲ組織ス

一 委員長 一名

二 常務委員 七名

三 試驗委員 若干名

第四條 委員長ハ省次長ヲ以テ之ニ充

委員長ハ會務ヲ總理シ檢定ノ結果ヲ省長ニ報告ス委員長事故アルトキハ省長ノ指名スル常務委員其ノ職務ヲ代理ス

第五條 常務委員ハ省公署庶務科長、民生科長、民生科事務官、省視學、省立農業學校長、省立實業女學校長ヲ以テ

二 有初等教育教導免許狀初等教育教師在職七年以上成績優良經縣長推薦者

（日本國以下倣此）教師免許狀者或

三 有類似初等教育教諭免許狀之外國

（日本國以下之倣此）教師免許狀者或

附則

第九條 本規則ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第十條 本令施行ノ際現ニ雜業ニ從事スル者ハ本令施行ノ日ヨリ一月以内ニ第

二條ノ手續ヲ爲スベシ

茲ニ初等教育教師檢定施行細則ヲ左ノ通

制定ス

黑河省令第十四號

茲ニ初等教育教師檢定施行細則ヲ左ノ通

制定ス

康德五年九月一日

黑河省長 許桂恒

初等教育教師檢定施行細則

第一條 初等教育教師檢定ヲ施行スル爲

省公署ニ初等教育教師檢定委員會ヲ置

第二條 初等教育教師檢定委員會ハ省長ノ監督ニ屬シ初等教育教師檢定ニ關スル事務ヲ管掌ス

第三條 初等教育教師檢定委員會ハ左ノ職員ヲ以テ之ヲ組織ス

一 委員長 一名

二 常務委員 七名

三 試驗委員 若干名

第四條 委員長ハ省次長ヲ以テ之ニ充

委員長ハ會務ヲ總理シ檢定ノ結果ヲ省

長ニ報告ス委員長事故アルトキハ省長

ノ指名スル常務委員其ノ職務ヲ代理ス

第五條 常務委員ハ省公署庶務科長、民生科長、民生科事務官、省視學、省立農業學校長、省立實業女學校長ヲ以テ

二 有初等教育教導免許狀初等教育教師在職七年以上成績優良經縣長推薦者

（日本國以下倣此）教師免許狀者或

三 有類似初等教育教諭免許狀之外國

（日本國以下之倣此）教師免許狀者或

常務委員ハ委員長ノ指揮ヲ受ケ教師檢定ニ關スル常務ヲ掌ル

第六條 試驗委員ハ其ノ都度省長之ヲ命

ジ又ハ委囑ス

試驗委員ハ委員長ノ指揮ヲ承ケ檢定ノ

爲行フ學力試驗ニ關スル事項ヲ掌ル

第七條 初等教育教師檢定委員會ニ書記

若干名ヲ置キ省公署屬官中ヨリ之ヲ命

ズ

書記ハ委員長ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事

ス

第八條 初等教育教師檢定ハ毎年一同之

ヲ行ヒ其ノ期日、場所及申込期限ハ省

長之ヲ定メ其ノ都度公告ス

第九條 初等教育教師檢定ハ教諭、專科

教諭及教導ノ三種ニ就キ之ヲ行フ

第十條 初等教育教師檢定ハ學力試驗、

性行考查及身體檢查ノ上之ヲ施行スルモノトス

第十一條 左ノ各號ハ一ニ該當スル者ハ

初等教育教諭檢定ニ付學力試驗ヲ省略スルコトヲ得

ス

第十二條 左ノ各號ハ一ニ該當スル者ハ

初等教育教諭檢定ニ付學力試驗ヲ省略スルコトヲ得

ス

第十三條 左ノ各號ハ一ニ該當スル者ハ

初等教育教諭檢定ニ付學力試驗ヲ省略スルコトヲ得

ス

第十四條 左ノ各號ハ一ニ該當スル者ハ

初等教育教諭檢定ニ付學力試驗ヲ省略スルコトヲ得

ス

第十五條 左ノ各號ハ一ニ該當スル者ハ

初等教育教諭檢定ニ付學力試驗ヲ省略スルコトヲ得

ス

第十六條 左ノ各號ハ一ニ該當スル者ハ

初等教育教諭檢定ニ付學力試驗ヲ省略スルコトヲ得

ス

第十七條 左ノ各號ハ一ニ該當スル者ハ

初等教育教諭檢定ニ付學力試驗ヲ省略スルコトヲ得

ス

有類似初等教育教導免許狀之外國之
教師免許狀初等教育或外國之初等教
育教師在職七年以上成績優良經該監
督官署之推薦者

四 外國之中等學校以上之學校卒業者
及在外國被認定有同等程度之學力者
從事初等教育或外國之類似初等教育
之教育五年以上者

第十二條 初等教育教諭檢定之學力試驗
之科目在男子準於師道學校之學科其
程度以師道學校卒業者之學力為標準在
女子準於女子國民高等學校本科及師道
科之學科目其程度以女子國民高等學校
師道科卒業者之學力為標準

第十三條 合於左列各款之一者其主要修
得專修科目或免許狀內記載之專修科目
受檢定歸於初等教育專科教諭時其學力
試驗得省略之

一 有中等教育教師免許狀者
二 國民高等學校及女子國民高等學校
並與此同種程度以上之學校卒業者或
認定與此同等程度之學力在初等教
育教師之職二年以上者

三 有類似初等教育專科教諭免許狀之

外國教師免許狀者
四 外國之中等學校以上之學校畢業者
及在外國政府被認為有同等程度之學

力二年以上在初等教育教師或外國之
類似此教師之職者

第十四條 初等教育專科教諭檢定之學力
試驗之科目為共通科目及專科科目

共通科目為國民道德及教育令受驗者全
部受驗之
專科科目為日語、手工、農業、工業、
商業、家事及裁縫並圖畫、體操、音樂
令受驗者選其一科目或數科目而受驗之

專科科目內包含其各科教授法

共通科目之程度在男子以師道學校卒業
者在女子以國民高等學校師道科卒業者
之學力為標準

專科科目之程度對於日語、手工、圖畫、
體操及音樂在男子以師道學校卒業者在
女子以女子國民高等學校師道科卒業者
之學力對於農業、工業及商業以國民高
等學校卒業者之學力對於家事及裁縫以
女子國民高等學校卒業者之學力為標準

第十三條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ
其ノ主トシテ修得シタル專科科目又ハ
免許狀ニ記載セラレタル專科科目ニ付
初等教育專科教諭ノ檢定ニ關シ學力試
驗ヲ省略スルコトヲ得

一 中等教育教師免許狀ヲ有スル者
二 國民高等學校及女子國民高等學校
並與此同種程度以上ノ學校卒業者ノ
教育教導之檢定得省略其學力試驗

ヲ有スル者又ハ初等教育教導免許狀
ニ類スル外國ノ教師免許狀ヲ有スル
者ニシテ七年以上初等教育若ハ外國
ノ初等教育ノ教師ノ職ニ在リタル者
良ニシテ當該監督官署ノ推薦シタル

者ニシテ七年以上初等教育教師又ハ外國
ノ初等教育ノ教師ノ職ニ在リタル者
良ニシテ當該監督官署ノ推薦シタル

四 外國ノ中等學校以上ノ學校ヲ卒業
シタル者及外國ニ於テ之ト同等程度

ノ學力アリト認メラレタル者ニシテ
五年以上初等教育又ハ外國ノ初等教
育ニ類スル教育ニ從事シタル者

第十二條 初等教育教諭檢定ノ學力試驗
ノ科目ハ男子ニ在リテハ師道學校ノ學
科ニ準ジ其ノ程度ハ師道學校卒業者
ノ學力ヲ標準トシ女子ニ在リテハ女子

國民高等學校本科及師道科ノ學科目ニ
準ジ其ノ程度ハ女子國民高等學校師道
科卒業者ノ學力ヲ標準トス

第十三條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ

其ノ主トシテ修得シタル專科科目又ハ
免許狀ニ記載セラレタル專科科目ニ付
初等教育專科教諭ノ檢定ニ關シ學力試
驗ヲ省略スルコトヲ得

一 中等教育教師免許狀ヲ有スル者
二 國民高等學校及女子國民高等學校
並與此同種程度以上ノ學校卒業者ノ
教育教導之檢定得省略其學力試驗

程度ノ學力アリト認メラレタル者ニ
シテ二年以上初等教育教師又ハ外國
ノ之ニ類スル教師ノ職ニ在リタル者
良ニシテ當該監督官署ノ推薦シタル

者ニシテ七年以上初等教育教師又ハ外國
ノ初等教育ノ教師ノ職ニ在リタル者
良ニシテ當該監督官署ノ推薦シタル

四 外國ノ中等學校以上ノ學校ヲ卒業
シタル者及外國政府ニ於テ之ト同等

ノ學力アリト認メラレタル者ニシテ
五年以上初等教育又ハ外國ノ初等教
育ニ類スル教育ニ從事シ

共通科目ハ國民道德及教育トシ受驗者
全部ニ之ヲ受驗セシムルモノトス
專科科目ハ日語、手工、農業、工業、
商業、家事及裁縫並圖畫、體操、音樂
トシ受驗者ニシテ其ノ一科目又ハ數
科目ヲ選ビテ之ヲ受驗セシムルモノト
ス

專科科目ニハ各其ノ教授方法ヲ含ムモ
ノトス
共通科目ノ程度ハ男子ニ在リテハ師道
學校卒業者、女子ニ在リテハ女子國民
高等學校師道科卒業者ノ學力ヲ標準ト
ス

第十五條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ

其ノ主トシテ修得シタル專科科目又ハ
免許狀ニ記載セラレタル專科科目ニ付
初等教育專科教諭ノ檢定ニ關シ學力試
驗ヲ省略スルコトヲ得

一 中等教育教師免許狀ヲ有スル者
二 國民高等學校及女子國民高等學校
並與此同種程度以上ノ學校卒業者ノ
教育教導之檢定得省略其學力試驗

一 初級中學校以上之學校卒業者及與
此有同等程度之學力從事初等教育二
年以上者

三 初等教育專科教諭免許狀ニ類スル
外國ノ教師免許狀ヲ有スル者、
シタル者及外國政府ニ於テ之ト同等

ノ學力アリト認メラレタル者ニシテ
五年以上初等教育又ハ外國ノ初等教
育ニ類スル教育ニ從事シ

共通科目ノ程度ハ日語、手工、圖畫、
體操及音樂ニ付テハ男子ニ在リテハ師
道學校卒業者、女子ニ在リテハ女子國
民高等學校師道科卒業者ノ學力ヲ標準ト
ス

第十五條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ

其ノ主トシテ修得シタル專科科目又ハ
免許狀ニ記載セラレタル專科科目ニ付
初等教育專科教諭ノ檢定ニ關シ學力試
驗ヲ省略スルコトヲ得

一 初等中學校以上ノ學校ヲ卒業シタ
ル者及之ト同等程度ノ學力ヲ有スル
者ニシテ一年以上初等教育ニ從事シ

一 初等中學校以上ノ學校ヲ卒業シタ
ル者及之ト同等程度ノ學力ヲ有スル
者ニシテ一年以上初等教育ニ從事シ

二 有類似初等教育教導免許狀之外國教師免許狀者

第十六條 初等教育教導檢定之學力試驗之科目準於師道學校特修科之學科目其程度以師道學校特修科卒業者之學力爲標準

第十七條 受初等教育教師檢定之學力試驗者雖未合格而其受驗科目中有成績佳良者時省長授與該科目佳良證明書

受有前項成績佳良證明書者更願受初等教育教師檢定之學力試驗時限於五年以內免試成績佳良證明書內所記之科目

第十八條 關於學力試驗有不正行爲者不令其受驗並已授與之成績佳良證明書或合格證明書失其效力

第十九條 年齡滿十七歲以上國民優級學校以上之學校卒業者或認爲與此有同等程度之學力者得受初等教育教師之檢定

第二十條 合於左列各款之一者不得受初等教育教師之檢定
一 被處禁錮以上之刑者
二 受破產之宣告尙未復權者
三 因懲戒受褫奪免許狀之處分未經過三年者

四 因懲戒受免職之處分未經過二年者

第二十一條 欲受初等教育教師檢定者應具左列書類添附三箇月以內所拍照四寸半身像片呈送省長

一 檢定願書（第一號書式）

二 履歷書（第二號書式）

三 身體檢查票（第三號書式）

四 關於受檢資格學校卒業證書、學校卒業程度學力檢定合格證書、教師免許狀及其他證書抄件

第二十二條 初等教育教師檢定費爲三圓

檢定費於提出檢定願書時以現金繳納之

既繳之檢定費不拘受驗與否概不退還

第十三條 在職之初等教育教師欲受初等教育教師檢定者先將受驗書類呈送縣長縣長再添具人物考查表（第四號書式）轉呈省長

第二十四條 受有初等教育教師免許狀者之姓名及免許狀之種類於政府公報及黑河省公報公布之

本令自公布日施行
(書式登載從略)

佈 告

產業部佈告第四六號

關於棉花統制法第二條第二項價格

二 初等教育教導免許狀ニ類スル外國教師免許狀ヲ有スル者

第十六條 初等教育教導檢定ノ學力試驗ノ科目ハ師道學校特修科ノ學科目ニ準シ其ノ程度ハ師道學校特修科卒業者ノ學力ヲ標準トス

第十七條 初等教育教師檢定ノ學力試驗ヲ受ケタル者ニシテ其ノ試験ニ合格セザルモ其ノ受驗科目中成績佳良ナル者アルトキハ省長ハ其ノ科目ニ付成績佳良證明書ヲ授與ス

前項ノ成績佳良證明書ヲ受ケタル者ニシテ更ニ初等教育教師檢定ノ學力試驗ヲ出願スルトキハ五年以内ニ限り其ノ成績佳良證明書ニ記載セラレタル科目ノ試験ヲ省クモノトス

第十八條 學力試驗ニ關シ不正ノ行爲アリタル者ニ對シテハ試験ヲ受ケシメズ又ハ既ニ交付シタル成績佳良證明書若ハ檢定合格證書ノ效力ヲ失ハシムルコトアルベシ

第十九條 年齡滿十七歲以上ノ者ニシテ國民優級學校以上ノ學校ヲ卒業シタル者又ハ之ト同等程度ノ學力アリト認ムル者ハ初等教育教師檢定ヲ受クルコトヲ得

第二十條 左ノ各號ノ一一該當スル者ハ初等教育教師檢定ヲ受クルコトヲ得ズ

一 禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者

二 破產ノ宣告ヲ受ケ未ダ復權セザル者

三 懲戒ニ由リ免許狀褫奪ノ處分ヲ受

四 懲戒ニ由リ免職ノ處分ヲ受ケ二年ヲ經過セザル者

第二十一條 初等教育教師檢定ヲ受ケントスル者ハ左ノ書類ヲ具シ三月以内撮影ニ係ル手札型半身寫眞ヲ添ヘ省長ニ提出スベシ

一 檢定願書（第一號書式）

二 履歷書（第二號書式）

三 身體檢查票（第三號書式）

四 受檢資格ニ關スル學校卒業證書、學校卒業程度學力檢定合格證書、教師免許狀其ノ他ノ證書寫

第五條 檢定料ハ檢定願書提出ノ際現金ヲ以テ納入スルモノトス

第六條 檢定料ハ檢定願書提出ノ際現金ヲ以テ收納シタル檢定料金ハ受驗ノ有無ニ拘ラズ之ヲ返還セズ

第七條 第二十三條 初等教育教師現職ニシテ初等教育教師檢定ヲ受ケントスル者ハ先づ受驗書類ヲ縣長ニ提出シ縣長ハ更ニ

之ニ對シ人物考查表（第四號書式）ヲ添ヘテ省長ニ提出スベシ

第八條 第二十四條 初等教育教師免許狀ヲ受ケタル者ノ氏名及免許狀ノ書類ハ政府公報並ニ黑河省公報ニ於テ之ヲ公布ス

第九條 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
(書式ハ登載略ス)

佈 告

產業部佈告第四六號

棉花統制法第二條第二項ノ價格ニ

之
件

茲將棉花統制法第二條第一項收買子棉之

康德五年十一月一日

產業部大臣 呂榮寰

棉花統制法第二條第二項不實棉收買價格
左ノ通之ヲ定ム

康德五年十一月一日

產業部大臣 呂 榮 實

任免及指敍

上
繁夫

給十一級俸 經濟部屬官 上竹繁夫
派在大臣官房辦事

康德五年九月三十日

康德五年三月十一日

康德五

卷六

平七月十三日

1

任經濟部屬官敘委任四等

康德五年九月三十日

梨樹派縣支局兼
開原縣支局辦事 高橋
地籍整理局屬官

(休職) 稅關監吏 哈雲生 應卽免官

應卽免官
（休職）魏佐 姚徵 証

彙 報

◎商工事項

○度量衡器販賣許可
度量衡器販賣許可之件茲依度量衡法第十
二條許可如左

(經濟部)

◎商工事項

○度量衡器販賣許可
度量衡器販賣許可ノ件度量衡法第十二條
ニ依リ左ノ如ク許可セリ (經濟部)

經濟部指令號數
權度檢定所許可號數

年 月 日

得度量衡器
之種類新嘉坡特別市新發路第一
○一號營業所
商號姓名
姓
名
稱
名經濟指
權許
第二九九四號
六三八號
第二九九五號
六三九號康德五年
十月十二日度量衡器一般
同白城縣白城子中央大路
中 文 商 店寶山百貨店
前田伊識

中村文治

○計量器販賣許可
計量器販賣許可之件茲依計量法第二十八

(經濟部)

條許可如左

(經濟部)

○計量器販賣許可
計量器販賣許可ノ件計量法第二十八條ニ

(經濟部)

依リ之ヲ許可セリ

(經濟部)

經濟部指令號數
權度檢定所許可號數

年 月 日

得度量衡器
之種類新嘉坡特別市新發路第一
○一號營業所
商號姓名
姓
名
稱
名

○財政事項

十
月
十一
日計量器一般
同新嘉坡特別市新發路第一
○一號寶山百貨店
前田伊識

中村文治

○承認改築及修繕保稅倉庫之建築物並保
稅倉庫之土地工事之件

(經濟部)

庫之建築物並爲倉庫之土地工事如左

(經濟部)

○保稅倉庫ノ建物改築及修繕並二保稅倉
庫ノ土地ノ工事承認ノ件

(經濟部)

改造及修繕並ニ同倉庫ノ土地ノ工事ノ承
認アリタリ

(經濟部)

計開

摘要

要

(經濟部)

記

區分

要

(經濟部)

一名稱及種類

八區站保稅倉庫 第一種

(經濟部)

記

區分

要

(經濟部)

二設營人

南滿洲鐵道株式會社

(經濟部)

記

區分

要

(經濟部)

三設營之目的

以藏置由鐵道之外國物品供公共利便爲主

(經濟部)

記

區分

要

(經濟部)

四區域之位置及面積

八區站構內 一二、八七一・四二平方米

(經濟部)

記

區分

要

(經濟部)

五建築物之構造、處

(甲)應設置物品之建築物

(經濟部)

記

區分

要

(經濟部)

(乙)其他建築物

(乙)稅關、驛員事務所
木造鍍鋅鐵板蓋平房一處三六二・七〇平方米

(經濟部)

記

區分

要

(經濟部)

| | | | | |
|---|-----------------|-------------------------------------|---|---|
| 十 | 設營期間 | 保稅倉庫ノ建物改築及修繕並ニ同倉庫ノ土地ノ工事ノ承認指令番號及承認官廳 | 六 | (三)門衛詰所 煉瓦造平家建一棟二三〇・四平方米 |
| 九 | 藏置スペキ物品ノ種類 | 八工事期間 | 七 | (四)門衛詰所 木造亞鉛鍍鐵板張平家一棟一〇・八五平方米 |
| 八 | 工事期間 | 保稅倉庫ノ建物改築及修繕並ニ同倉庫ノ土地ノ工事ノ概要 | 八 | (五)門衛詰所 哈爾濱稅關指令第二號 |
| 七 | 警護隊分所及混保檢查所內部改造 | 九工事期間 | 九 | (六)門衛詰所 一般貨物但シ危險品其ノ他損害ヲ他ニ及ボス虞アル貨物ヲ除ク |
| 六 | 警護隊分所及混保檢查所內部改造 | 十工事期間 | 十 | 康德三年十二月一日ヨリ十年 |

○

◎衛生專項

登錄年月日
登錄番號
本
籍
氏
名
摘

登錄番號
本籍
氏名
填

六四

同

三

二八四

同
李
丁

通同

四

◎衛生事項

三八八四 同
李丁邇 同

三九七五
三九七六
三九七七
三九七八〇
三九八一
三九八二
三九八三
三九八四
三九八五
三九八六
三九八八
三九八九
三九九〇
三九九一
三九九二
三九九三
三九九四
三九九五
三九九六
三九九七
三九九八
三九九九
四〇〇一
四〇〇二
四〇〇三
四〇〇四
四〇〇五
四〇〇六
四〇〇七
四〇〇八
四〇〇九

同朝寧社朝神同同同同朝長同同同同朝佐朝北大同同朝愛群福同同同朝鹿朝佐福同
丹奈

安江川
鮮縣省鮮縣

崎
鮮縣

賀海分
鮮縣鮮道縣

知馬岡
鮮縣縣縣

兒島賀岡
鮮縣鮮縣縣

任朴 汪李天張朴盧許姜文中安李元鄭金白川金九上李方金笠河尹朴文吳中劉島宮金
賢良驗炳野德鳳啓昌時山禹永斗定岷根崎野本尾子井野村崎川

第五章 組織
第六章 機構
第七章 職務
第八章 員工
第九章 管理

星 沙 市 财 政 局 金 融 有 限 公 司 社 会 保 障 费 收 入 退 费 支 出

市男六福苗蠶鑼奎勉作郎猛涉益格鍾載添添坤鑄和實在鑄貴重器物之始終

康德四年十二月一日

第三種郵便物認可

四〇四八
四〇四九
四〇五〇
四〇五一
四〇五二
四〇五三
四〇五四
四〇五五
四〇五六
四〇五七
四〇五八
四〇五九
四〇六〇
四〇六一
四〇六二
四〇六三
四〇六四
四〇六五
四〇六六
四〇六七
四〇六八
四〇六九
四〇七〇
四〇七一
四〇七二
四〇七三
四〇七四
四〇七五
四〇七六
四〇七七
四〇七八
四〇七九
四一〇〇
四一〇一
四一〇二

高麗朝青高愛高朝麗兒島取
同同朝高福同同朝山長京朝宮高墳福愛高朝福富同朝麗朝高岡靜朝青高愛高朝麗兒島取
知岡形野都城知玉岡媛知岡山兒島知山岡森知媛知島縣
鮮縣鮮縣府鮮縣縣縣縣鮮縣鮮縣縣鮮縣縣鮮縣縣鮮縣縣鮮縣縣鮮縣縣鮮縣縣鮮縣縣

豐杉姜河田
澤島原內川
矢富山秉忠亭
島惣茂義銓周幸
均嚴二缺九
白朴末吉朴李金李庄宮松李大依荻富伊久元東山朴李西車秋西小李大西豐杉姜河田
政閑司本岡友光島永藤禮秉崎致運內均嚴二缺九
道昌炳雲燦鳳益熊九強義竹金梅義才武
基西桂利喜培卿武雄吉平郎春哉輝三平市英珠昇吉河濟治載駄郎烈郎雄一三俊德市

康德五年七月三十日

兵 東 錦 長 兵 佐 福 東 佐 臺 石 德 宮 同 同 同 同 同 同 朝 島 香 石 朝 長 同 同 同 同
庫 京 州 旗 天 省 河 城 縣 崇 兵 佐 福 東 佐 臺 石 德 宮 同 同 同 同 同 同 朝 島 香 石 朝 長 同 同
縣 府 本 郡 国 縣

赤趙沈金李李
木正和永龍元勳
島林岐次
浦島時直一
豐米昌昇
權三昌昇
玄朴守昌昇
崔金允昌昇
李全漢又昌昇
朴金守昌昇
崔瀨允昌昇
柳井尾昌昇
廖井崎昌昇
古崎昌昇
矢ヶ崎昌昇
松崎昌昇
正山崎昌昇
袁正山崎昌昇
松崎昌昇
侯松崎昌昇
鬼松崎昌昇
守松崎昌昇
候松崎昌昇
濱謝松崎昌昇
田田宗明阿添正忠峰太虎新正
拓成堅信正忠峰太虎新正
徽九郎尙酒珂作樂明俊寬三郎堂吉吉雄峰國弱壽榮得昌巽經雄一雄錫郎錫龍範楨等

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 罷 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

秋田縣 山東省濟南府
吉林省永吉縣 長崎縣
岡山縣 湖北省漢陽縣
河北省固安縣 河北省玉田縣
奉天省昌圖縣 濱江省密山縣
奉天省遼陽縣 奉天省海城縣
奉天省梨樹縣 錦州興城縣
奉天省海城縣 龍江省龍江縣
奉天省遼陽縣 奉天省梨樹縣
奉天省瀋陽縣 錦州北鎮縣
奉天省本溪縣 本溪縣
奉天省法庫縣 奉天省鐵嶺縣
奈良縣 吉林省伊通縣
奉天省鐵嶺縣 神奈川縣
東京市縣府 東岡本縣

張菊平周徐樞張今史江戴程佐鑑王折內淺廣韓王趙楊陳李唐韓李劉鄧王吳孟宇蘆陳梅高寺
井防本藤伯倉占島海井澤璽銘硯鴻惠顯錦維樹德國普淑祥津澤端義
本川寫友慶公久君亨德
邑光

同同同同同同同同醫同從同同同同同同同同同同同同同同從前開業

公告

依商租權整理法第十一條已實行審決茲依

康德五年十一月一日

同法第十二條第二項公告其要旨如左

公告

康德五年十一月一日

地籍整理局長 袁慶濂

地籍整理局長 袁慶濂

◎商租權整理審決公告

27

| 審決主文 | | | | | | | | 審決年月日 | 審決番號 | 土地表 | 示積 | 商租權申告人住所氏名 | | |
|------------------------|-----|-----|------|----------|----|-----|------------------------|---------|----------------------|--------------------------|----|------------|-----------------------|-------|
| 工藤旨浩ハ下記土地ニ付商 租權ヲ有セズ | | | | | | | | 十二月二十九日 | 參七六九〇 | 奉天市南大 門裏文廟胡同 段壹壹六〇 | 四 | 面 | 察南省張家口明德北街參五貳 工藤旨浩 | |
| 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 參七六九四 | 右 | 參七六九參 | 右 | 參七六九貳 | 右 | 參七六九壹 |
| 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 至西 | 至東 | 至西 | 至東 | 至西 | 至東 | 至西 |
| 本姓 | 道胡 | 張姓 | 原領 | 道路 | 荒地 | 蘭寶田 | 奉天省開原 縣第南四區 梅家寨村 | 至西 | 至東 | 至東 | 至東 | 至東 | 至東 | 至東 |
| 姓姓 | 路姓 | 姓姓 | 領 | 路 | 地 | 路 | 奉天省教 育研究會 | 至北 | 至南 | 至北 | 至南 | 至北 | 至南 | 孔學會廟 |
| 至北 | 至南 | 至北 | 至南 | 至北 | 至南 | 至北 | 至南 | 道本 | 韋道 | 道 | 道 | 道 | 道 | 道 |
| 道路 | 姓路 | 格 | 路 | 路 | 姓姓 | 路 | 路 | 姓姓 | 胡後文廟 | 胡文廟 | 同廟 | 同廟 | 同廟 | 同廟 |
| 貳壹畝 | 八參畝 | 七〇畝 | 壹五六畝 | 貳五壹八方米七五 | | | | | | | | | | |
| 右 | 右 | 右 | 右 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 東京市麴町區內山下町壹丁目 壹番地 | 東洋拓殖株式會社 | 工藤 | 工藤 | 工藤旨浩 | |
| 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|----------------------------------|------------------------|-----|----------|-------|-------|-------|-------|----|----|----|----|
| 同 | 瀧本政雄ハ下記土地ニ付箇 租權ヲ有セズ | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 同 | 參七七〇壹 | 同 | 參七六九九 | 參七六九八 | 參七六九七 | 參七六九六 | 參七六九五 | 右 | 同 | 同 | 同 |
| 三縣奉 故屯北天 東六省 北鄉濬 李郭陽 | 縣奉 郭三屯 | 右 | 同 | 右 | 同 | 右 | 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 至西 | 至東 | 至西 | 至東 | 至西 | 至東 | 至西 | 至東 | 至西 | 至東 | 至西 | 至東 |
| 王姓 | 本姓 | 溝 | 夢姓 | 木地 | 道路 | 湖姓 | 道路 | 道路 | 李姓 | 姜姓 | 荒格 |
| 至北 | 至南 | 至北 | 至南 | 至北 | 至南 | 至北 | 至南 | 至北 | 至南 | 至北 | 至南 |
| 官道 | 官道 | 道路 | 張姓 | 張姓 | 荒格 | 道路 | 道路 | 道路 | 胡姓 | 道 | 路 |
| 七畝 | 壹八畝 | 參六畝 | 貳參參畝七分五厘 | 六〇畝 | 九〇畝 | 壹〇〇畝 | | | | | |
| 右 | 瀧本政雄 | 右 | 同 | 右 | 同 | 右 | | 右 | 同 | 同 | |

